

容器包装プラスチック

容器包装プラスチックとは？

容器包装リサイクル法に基づく分別品目で商品が入っていた容器・包装のことで、その商品を使用(消費)したり、取り出したりした際に不要になるものが対象です。



マークがついているものが対象です。



レジ袋・ポリ袋・フィルム類



カップ・パック類



ボトル・ケース類
(ペットボトルマークがついていないもの)



チューブ類



その他
(果物などが入っているネット、ボトルやチューブなどのキャップ類)



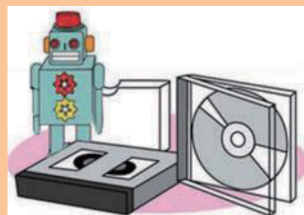
発泡スチロール、食品トレイなど

注意!

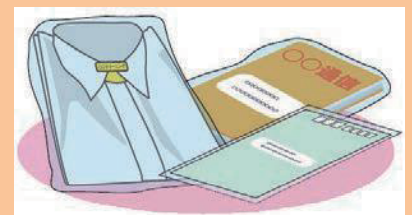
次のものは容器包装プラスチックではありません。



- ペットボトルマークのあるもの
⇒ ペットボトル
(ふた、ラベルは容器包装プラスチック)



- 複合素材のプラスチック
おもちゃ(電池不使用)、
歯ブラシ、CD、ビデオテープなど
⇒ 製品プラスチック



- 商品ではないものの容器や包装
クリーニングの袋、ダイレクト
メールの封筒など
⇒ 燃やすごみ

出し方は？

①中身を空にする。



値段表示シールなど、はがれないものは、無理に取る必要はありません。

②ふき取る または 洗う。



食べ物などの汚れはふき取るか、溜め水などですすいで汚れを取る。

③透明・半透明の袋(45ℓ相当まで)に入れる。



二重袋は禁止

収集後、袋を破き選別を行います。作業に支障があるため、ごみ袋は二重にしないでください。



汚れは実際にどの程度落とせばいいの？

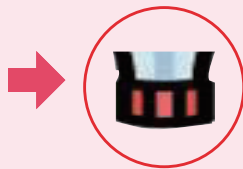
マヨネーズ、ケチャップなど、チューブ類は？

▶固形物が残らない程度に汚れを落としてください。

①容器の口の部分を切り離す。



②口の部分の汚れが取れない場合は、「燃やすごみ」へ



逆さに立てておくと、中身が自然に落ちて使い切りやすくなります。



少量の水を入れて振る方法でもきれいになります。



シャンプー、洗剤、油の容器は？

洗わないで出せます。
※中身は使い切ること。



汚れや臭いの取れないものは？（カレーの入った袋や容器、ラーメンのスープ、たれなどの小袋など）



カレーのレトルトパックや容器、漬物が入っていたものなど、汚れや臭いが取れにくいものは「燃やすごみ」に出してください。



水も資源です。洗剤や多量の水を使ってきれいに洗い上げる必要はありません。

汚れや異物混入が多いと、市が処理経費を全額負担することも…

収集された容器包装プラスチックは選別・圧縮・梱包された後、(公財)日本容器包装リサイクル協会によりアンモニアなどに資源化されており、資源化にかかる費用のほとんどは事業者が負担しています。

日本容器包装リサイクル協会では毎年品質検査を行っており、検査で汚れが残っていたり異物(ライターなど)が多かったりすると受取りを拒否されることがあります。その場合は処理経費の全額を市が負担することになります。



圧縮・梱包された容器包装プラスチックを無作為に取り出し、品質検査が行われます。



紙類、ライター、木片など異物混入がありました。